

一つに結ばれて

主任司祭 吉池 好高

六月の聖心の月を迎えました。イエスの聖心を満たしているわたしたちへの愛に包まれて、感謝の祈りをささげましょう。イエスの聖心の中にあるわたしたちが本当のわたしたちなのです。わたしたちが自分自身のことを知っている以上に、イエスはわたしたちのことを知っていてくださるのです。復活のイエスがご自分を見捨てた弟子たちのことを一言もお咎めにならないように、私たちの全てを知っておられるイエスはわたしたちをもお責めにはなりません。イエスの愛の聖心のうちに、わたしたちはイエスの愛の聖心の中にある自分自身を見出すのです。そのことによって、自分がゆるさされていることを悟ることができるのです。その感謝の心をミサの祈りに託しておささげいたしましょう。イエスの愛によって清められたわたしたちは清々しい心をもってイエスとともに神に仕えることが出来るのです。ミサは御子イエスをお与えになるほどわたしたちを愛していてくださる御父への感謝に満ちた奉仕です。「今、ここであなたに奉仕できることを感謝し、いのちに満ちたパンとぶどう酒をあなたにささげます」。ミサとはどのようなことであるかが、この祈りの中に表明されています。ミサに集ったわたしたちは神の愛そのものである聖霊によって、感謝の心で一つに結ばれることを願って祈るのです。

「御子イエス・キリストの御体と御血に与かるわたしたちが聖霊によって一つに結ばれますように」。

ミサにおいてわたしたちが願い求める一致は、ミサにおいて祭壇上に現存されるイエスとの一致をわたしたちにもたらし、イエスとわたしたちを結ぶその一致が、ミサに集っているわたしたちを相互に結び、その一致はミサの場からあふれ出て、全教会を一つに結ぶのです。それは日の出るところから日の沈むところまで、全ての地球上の場所で、父である神に清い供え物をささげるためです。わたしたちはミサにおいて全てのものと比べることができない、神の小羊であるイエス・キリストを、わたしたちのために与えられたいけにえとして神におささげするのです。わたしたちのささげるミサが、聖心に満ち溢れている愛の実りとなりますように。